

新高島駅地下1階展示場及び隣接道路区域運営事業者  
選考報告書

令和6年11月  
横浜市創造界限形成推進委員会

新高島駅地下1階展示場及び隣接道路区域（以下、「本施設」とする。）は、平成30年（2018年）から「創造界限拠点」の一つ「BankART Station」として実験的な運用を開始し、主にアーティストの創作・滞在・発表の場となるオルタナティブスペースとして、都市の個性を発信してきました。

また、横浜で活動するアーティスト・クリエイターや企業・運営事業者・市民等と連携したまちの賑わいづくりに寄与する事業を展開するとともに、アジアを中心とした国際交流や現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」との連携などにより、創造都市横浜に対する国際的な注目度の向上に寄与してきました。

これらの様々な創造的取組により、周辺にはアーティストやクリエイターのネットワークが形成され、活動の場を求めて若手人材が市内外から集まる循環が生まれました。さらに、集積した人材・企業による活動は、今や都心臨海部だけでなく、市内の様々な地域に及び、文化芸術以外の多様な領域にも広がって展開されるようになってきました。こうした創造的取組の広がりに加えて、令和5年（2023年）からは、日本で初めて世界水準の国際アートフェアが横浜で開催されるなど、横浜のアートシーンに新たな展開が生まれています。

本施設についても、駅の中の大空間を主たる拠点として、先進的な現代アートを展開・発信し、そこに人が集い、賑わいにつながるとともに、国内外のアート関係者や周辺企業の人材などが交流する開かれた場となることによって、横浜の国際的なプレゼンスの向上の一端を担うことを目指し、運営事業者の公募が行われました。

事業者の選考にあたっては、「横浜市創造界限形成推進委員会」（以下「本委員会」という。）が設置した「新高島駅地下1階倉庫及び隣接道路区域運営団体選考分科会」（以下「分科会」という。）によるプレゼンテーション・ヒアリングに基づく審査を経て、本委員会による選考が終了しましたので、経過と結果を報告します。

## 1 分科会について

分科会の委員は次のとおりです。

【分科会委員（五十音順・敬称略）】

岡部 友彦（コトラボ合同会社 代表）

小島 レイリ（芸術・文化コンサルタント）

日沼 禎子（女子美術大学 芸術学部 教授）

## 2 公募の日程

公募要項の配布開始	令和6年 8月1日（木）
施設見学	8月19日（月）、9月9日（月）
公募要項に関する質問受付	8月26日（月）～29日（木）
質問回答日	9月5日（木）
登録申込期限	9月30日（月）
応募書類の受付期限	10月10日（木）
選考（プレゼンテーション・ヒアリング）	10月28日（月）
選考結果の通知・公表	11月下旬

### 3 選考にあたっての考え方

「新高島駅地下1階展示場及び隣接道路区域運営事業者 公募要項」に定めた選考基準に従って、分科会が選考を行いました。

具体的には、応募者から提出された書類を基にプレゼンテーション・ヒアリングを行い、応募者の提案を評価しました。委員による議論を重ねたうえで、選考基準に基づき各委員がそれぞれ評価を行い、その評価点を集計し、総計を得点としました。選考基準は5ページの表のとおりです。

### 4 選考経過及び結果

#### (1) 応募者（受付順）

本公募については次の2者から応募がありました。

	応募者名
1	一般社団法人 Ongoing
2	特定非営利活動法人 BankART1929

#### (2) 選考（プレゼンテーション・ヒアリング）

応募があった2者に対してプレゼンテーション・ヒアリングを実施しました。その結果を踏まえ、分科会において厳正な審査を行った結果、次の応募者を運営事業者として選定しました。

##### 【選定された事業者】

名称：一般社団法人 Ongoing

選考の結果、確定した各応募者の評価（得点）は次のとおりです。

評価項目		配点 3人 合計	一般社団法人 Ongoing	特定非営利活動法人 BankART1929
1	基本的な考え方	60	52	40
2	(1)事業内容①	45	39	33
	(1)事業内容②	45	30	36
	(1)事業内容③	45	36	33
	(2)運営計画・組織体制	15	9	12
	(3)施設計画	45	42	33
	(4)収支計画	15	9	11
3	事業主体	30	14	26
合計		300	231	224

## 5 審査講評（受付順）

### (1) 一般社団法人 Ongoing

事業全体のコンセプトや企画内容が明確で、道路区域の空間構成を刷新するなど、より開かれた施設になることが期待できる点が評価されました。一方、同規模の拠点運営の実績がないことから、安定的な組織運営や収入見込に対する懸念や、街への展開やコミュニティ形成など、まちづくり政策としての創造都市により深い理解を求める意見がありました。

### (2) 特定非営利活動法人 BankART1929

応募者がこれまで培ってきたネットワークや同様の施設運営の実績を生かした提案であり、着実に事業を実施できるノウハウや、事業主体の安定感が評価されました。一方、事業の新規性や、開かれた空間へと変えていくための工夫があまり見られないとの意見がありました。

## 6 総評

今回の公募に対して寄せられた2件の提案は、どちらも応募者各々のこれまでの実績や強みを生かし、本公募のアウトカムを実現する意欲と工夫が随所に感じられる内容でした。

選考にあたっては、公募要項にも記載した4つのアウトカムへどのように寄与するかという視点で評価を行いました。提案書をベースにしつつ、応募者からのプレゼンテーションとヒアリングにより、提案内容と応募者の考えや思いについて踏み込んで確認し、委員間で意見が割れ、予定時間を大幅に超える議論を重ね、本事業を実施する事業者を選考しました。

その結果、アートフェアやフェスティバルなど幅広いターゲット層を意識した新しい打ち出しが感じられ、隣接する道路区域についても、その空間構成が刷新され、より多様な人々が入りやすい施設に変わることで、新たなにぎわいの創出も期待できるという点が高く評価され、「一般社団法人 Ongoing」が第1位となりました。

次点の「特定非営利活動法人 BankART1929」は、オルタナティブスペースの運営実績に基づくノウハウや、幅広いネットワークを活かした高い企画力に加えて、周辺企業や団体と連携したアートによるまちづくりの実績も豊富である点については評価されましたが、新規性や発展可能性があまり感じられないという点で第1位の提案にわずかに及びませんでした。本団体については、創造都市横浜とともに歩んだ20年の実績をもって、今後、一拠点の運営団体という枠を超えた活動に発展されることを期待します。

運営事業者として選定された第1位の「一般社団法人 Ongoing」には、横浜市と協議を重ね、選考過程で示された課題を解決したうえで、提案内容に即した取組を実践し、施設の運営だけにとどまらず、市民、企業、周辺地域等とのネットワークの核となり、創造都市横浜の拠点として、横浜で活動することの意義を意識しながら本公募のアウトカムを実現することを望みます。

本委員会としては、本施設が本市の創造都市施策に新しい風を吹き込み、各拠点・企業・市民など多様な人々との交流が促進し、新しい化学反応を起こすことで、文化芸術創造都市・横浜の更なる発展に繋げていただきたいと考えています。

[選考基準]

評価項目	評価の視点	配点	配点計
1 基本的な考え方	本公募の趣旨を理解した上で、コンセプトを設定しているか。アウトカムを踏まえた具体的な取組や数値目標が記載された提案となっているか。	20	20
2-1 提案内容	次の内容について、先進的な事業内容であり、具体的かつ実現性・継続性がある優れた提案がなされているか。		
	(1)事業内容① 【アウトカム：日本を代表する先進的な現代アートの拠点としての横浜のプレゼンスの向上に寄与している】 ・横浜トリエンナーレや国際的なアートフェア等との連携 ・現代アートに関する先進的な取組の実施 ・国内外からの誘客やアートイベント誘致に向けた取組	15	70
	(1)事業内容② 【アウトカム：創造性が刺激されるまちづくりに寄与している】 ・駅の中の倉庫を改修した展示場スペースと隣接道路という大空間の効果的な活用 ・みなとみらい21地区を中心とした地上部での事業展開 ・創造性が刺激されるまちづくりへの寄与	15	
	(1)事業内容③ 【アウトカム：新たなものや価値が生まれ、発信される実験場となっている】 ・みなとみらい21地区をはじめとした周辺企業との連携 ・国内外のアート関係者や周辺企業の人材をはじめ誰もが気軽に訪れることができる開かれた場とする工夫 ・現代アートと他分野の掛け合わせによる新たなものや価値の創出	15	
2-2 提案内容	次の内容について、具体的かつ実現性のある優れた提案がなされているか。		
(2)運営計画・組織体制	【アウトカム：自律的な運営による持続可能な拠点となっている】 ・安定的、長期的で実現性の高い内容 ・施設の魅力を維持・向上するための工夫 ・本施設を支える多様な人材の確保・育成に関する取組 ・就労環境などコンプライアンスへの配慮	5	
(3)施設計画	【アウトカム：自律的な運営による持続可能な拠点となっている】 ・施設への入りやすさを意識した開かれた空間構成とする工夫 ・倉庫を改修した展示場及び隣接道路の特徴・空間を生かした内容 ・各種条件に適合した現実的な取組	15	
(4)収支計画	【アウトカム：自律的な運営による持続可能な拠点となっている】 ・安定的で実現性の高い内容 ・多様な収入源の確保に向けた取組	5	
3 事業主体	本施設の運営に資する実績があるか。	10	10
合計			100
総計	100点 × 3人		300点